

基盤既存事業
**世界最小*の設置面積を実現したA3カラープリンター
「RICOH SP C740」を新発売**

(2015.5.1)

A3カラープリンターの新製品として「RICOH SP C740」を発売します。新製品は、世界最小*の設置面積と凹凸のないフラットな背面を実現し、オフィスのデスクサイドから店舗窓口などさまざまな場所への設置が可能です。

また、カラー/モノクロ毎分35枚の高生産性に加え、小粒径トナーと高解像度LEDヘッドにより高画質を実現しました。加えて、多彩な用紙対応力により、名刺から長尺の販促物までさまざまな用途に活用いただけます。

これらの特長により、さまざまな規模・業種のお客様へご提案していきます。

[詳細はこちら](#)

*A3カラーLED/レーザープリンターの設置面積(A3用紙使用時)において、2015年5月現在、リコー調べ。



RICOH SP C740

技術
新しい柔軟材料「発電ゴム」の開発に成功

(2015.5.18)

圧力や振動により高い発電性能を発揮する「発電ゴム」の開発に成功しました。

今回リコーが開発した「発電ゴム」は、従来の圧電材料に対し高い発電性能を有するとともに、柔軟性/耐久性を両立した新規材料です。柔軟性の高いシートという特長は、設置場所・面積等の制約が少なく、既存材料に比べ、さまざまな用途への展開が可能になります。

将来的には、さまざまなものが通信機能を持つIoT (Internet of Things) 社会*の進展に伴い、大量に普及することが予想されるセンサーの有効な発電材料としての活用など、本技術の実用化開発を進めます。

[詳細はこちら](#)

* IoT(Internet of Things)社会:
あらゆるものにセンサーと通信機能が装備され、センサーが発するビッグデータとして解析し利用する近未来社会。



伸縮自在で薄い発電ゴム
(色の付いている部分が発電ゴム)

インダストリー事業
**複数の被写体に同時にピントを合わせることができる
 「リコー被写界深度拡大カメラ」の新製品を発売**

(2015.5.14)

2013年に発売した2メガピクセルのリコー被写界深度拡大カメラに続き、2015年5月下旬より新たに5メガピクセルのリコー被写界深度拡大カメラ/レンズを発売します。「リコー被写界深度拡大カメラ」は、通常のカメラのように被写体ごとに距離や焦点を都度調整することなく、カメラとの距離が異なる複数の被写体に同時にピントを合わせることができるカメラです。

従来カメラの撮影結果



手前のQRコードが認識できない

リコー 被写界深度拡大カメラ(イメージ)



手前と奥の両方のQRコードを認識

新製品は、より精密な画像の取得が可能になりました。これにより、自動車部品などの微細な傷検査をはじめ、印字面が平面ではない食料品の包装紙やペットボトル、缶などの文字認識でもクリアに対象物を確認できます。

今後も、長年培ったカメラ事業のノウハウと光学技術を結集させ、生産ラインの効率化と信頼性の向上に貢献してまいります。

[詳細はこちら](#)
New!

 リコー被写界深度拡大カメラ「EV-L500C1」と
 レンズ「EL-BC2550-5M」の組み合わせ


物流・医薬品・食品・鋼材などのバーコード・文字認識